

第 9号様式

広報用実績のまとめ

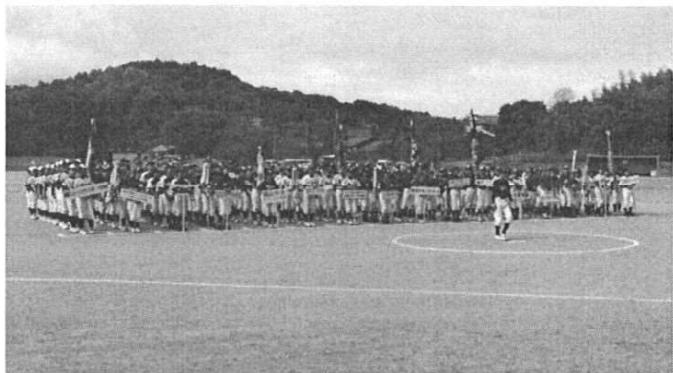
令和 元 年度

団体名	金光吉備小ソフトボールスポーツ 少年団	
所在地(市区町村名のみ)	代表者 鈴木光治	記載者 高橋昌之
活動目的	'あいさつが出来る」「道具を大切にする」「皆でひたむきに取り組む」を合い言葉に、ソフトボールを通じた心身の成長を目的としています。	
団体の紹介	<ul style="list-style-type: none">今年で結成25周年を迎えました。通常は土日の午前中に、金光吉備小のグラウンドで練習を行っています(第1日曜は午後も練習)。全日本小学生男子・女子ソフトボール大会県予選、浅口市小学生ソフトボール大会等、各種大会に参加しています。年に1度、近隣チームを招待して金光吉備小杯ソフトボール大会を開催しています。	
助成を受けての活動内容	<p>令和元年9月8日、第15回金光吉備小杯ソフトボール大会を開催しました。</p> <p>今年度は、岡山県内(岡山市、倉敷市、笠岡市、井原市、瀬戸内市、浅口市)から13チーム、広島県内(福山市、尾道市)から3チーム、計16チームの参加を得ての大会となりました。</p> <p>本大会は2会場(浅口市天草公園野球場とふるさとまがたプラザ)に4面のコートを作ることから迅速なコート整備のために助成を受けてコートブラシ、グラウンドレーキ、ラワンレーキを購入しました。</p> <p>また今回は初の試みとして、ソフトボール未経験の子供達にソフトボールに親しんでもらう場を提供するべく、バッティング体験会も企画しました。ここでは、助成によるホームベース、バッティングティー、バッティングネットを用い、大会本部横に2つのバッティングブースを設置しました。当日は、各チームに帯同していた幼稚園児や小中学生らが、楽しそうにボールを打つ姿が見られました。</p> <p>なお本大会は、選手や指導者、保護者をはじめ多くの参加者が集まる事から、不慮の事故に備えて助成でAEDをレンタルしました。</p>	
助成を受けての成果	<ul style="list-style-type: none">コートブラシ、グラウンドレーキ、ラワンレーキを購入させて頂いたおかげで、試合間のコート整備が円滑に進み助かりました。バッティング体験会には多くの子供が参加し、ソフトボールに興味を持ってくれた子もいました。幸いAEDを使用する場面はありませんでしたが、準備したおかげで安心して大会運営ができました。	
今後の活動の課題点	<ul style="list-style-type: none">多くの人が集まる大会で、暑い時期もあるため、引き続き参加者の安全に万全を期したいです。どのチームも団員が減少傾向にあるため、様々な機会にソフトボールの楽しさを伝えたいと思います。	
問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど)		
金光吉備小ソフトボールスポーツ少年団 監督 鈴木光治 (090-7127-3861)		

※ このページは、財団ホームページや印刷物などで公表される資料として使用される場合があります。

A4用紙1枚程度におまとめください。(他の報告書との重複可)

写真・チラシ・パンフレット(PDFもしくは、画像)等を添付していただいて結構です。



開会式



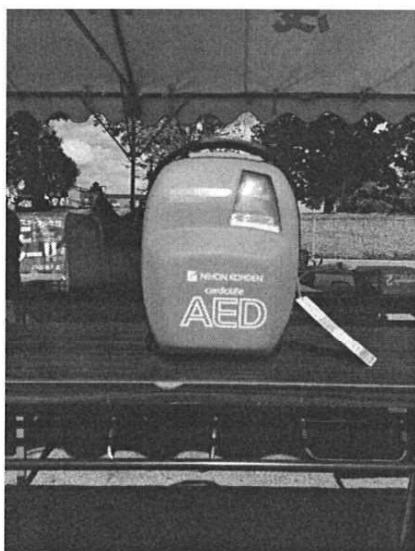
金光吉備小チーム



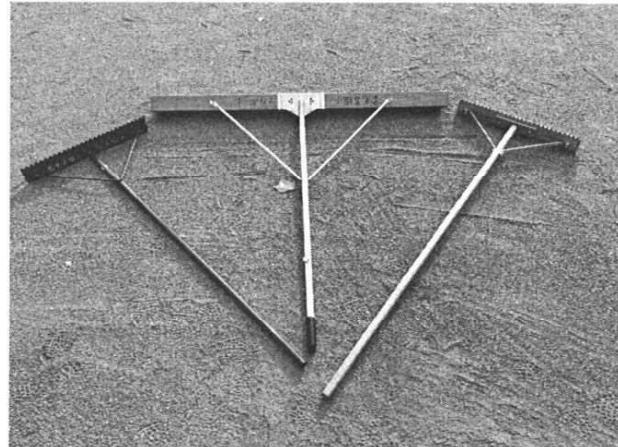
バッティング体験会



バッティング体験会



AED



コートブラシ等